

R4宍粟市内通学路対策一覧

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関				
					道路管理者			警察	教委
					国道	県道	市道		
鳶沢小学校	4-1	下町413-1～厳石神社付近	歩道がなく路肩が狭い上に、大型車を含む交通量が多いため、危険である。	道路拡幅および歩道整備事業(620m)に着手(R6)している。今年度は事業用地の取得に先立ち、用地測量を実施する。 暫定対策として、グリーンベルトを塗り替えた。(R4) 2か所ある横断歩道それぞれに学童注意看板、また、神社前のカーブ区間にカーブミラーを設置した。(R4)		○			
山崎西中学校	4-2	市道千本屋・木谷線(加生140-9付近・古木谷橋付近・春安橋付近)	道路の幅員が狭く、路側帯も狭い部分があり、危険である。PTAや自治会で設置していた注意喚起看板についても、経年劣化により破損している。	学童注意看板設置済。(R4年度) PTA及び連合自治会により、その付近に登校時の時間帯を指定した注意看板設置済(R5年度)			○		○
城下小学校	4-3	市道千本屋金谷線 金谷8-3～金谷133-13付近	現在、両側の路肩を通学路としており、南側の路肩にはグリーンベルトが整備されているが、北側には設置されていない。	令和4年度に北側の路肩にグリーンベルトを整備済。			○		
河東小学校	4-4	中492～矢原69付近	路肩が狭く、車がすれ違う際に危険な区間である。	路側帯が狭い区間の車道部を調整し、令和4年度にグリーンベルトを整備済み。			○		
	4-5	田井・中広瀬線 (株)日本ブラ加から南に約250m	歩道の山側の端に水路があるが、令和4年度に登校中の児童が誤って水路に転落した。	令和4年度の点検を受けて、水路際にポストコーンを設置済。		○			
神野小学校	4-6	山崎町五十波国道29号神河橋西詰め信号より南約110mから約240mの区間	歩道が拡幅されたが、擁壁に打ち込まれた杭から水が漏れ出しており、路面に苔が生えたり、冬季に凍結したりすると危険である。(29-52と同箇所)	歩道路面に水が流れ出ないように、擁壁に沿って小型のコンクリート壁を整備済。(R4年度)	○				

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市市長公室、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会